

深めよう

地域連帯の輪

西谷地区まちづくり協議会とは



西谷地区まちづくり協議会

会長 辻 博 見



西谷地区の皆様におかれましては益々清祥の事とお慶び申し上げます。

平素は西谷地区まちづくり協議会の活動に深いご理解とご協力を賜りお礼申し上げます。

本年4月より、前坂前会長様より大役を引き継がせていただく事になりましたが、何分にも未熟な者でございますので何卒ご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

今回は、西谷地区まちづくり協議会の目的と活動についての説明をさせていただきますと思います。

目的としては、高齢化社会及び生涯学習社会を迎え、西谷地区に居住する住民相互の交流と住民全体の文化・情報、学習、健康増進、福祉活動、環境美化活動、その他地域事業を促進し、新しい連帯感のある地域コミュニティづくりに寄与するために平成6年7月に発足したものです。

西谷地区内26の各種団体と56名の各団体代表者で構成され、7つの部会がすでに活動をしており、本年は西谷の郷土史第3集完成への事業をはじめ協議会全般の運営及び行政との交渉等を担当する「総務部会」、情報、文化の伝達を行う「広報部会」、青少年育成、ふるさと祭り等文化催しを開催する「青少年・文化部会」、人に優しくふれあいの「福祉部会」、人権の尊重と差別を無くする「人権啓発部会」、安全で安心な生活をめざす「自主防災部会」、健康で明るく楽しく人生をおくるための「健康スポーツ部会」。以上の各プロジェクトのメンバーがより多様化する現状をふまえ、へ住まいよ暮らし、快適な地域にをキーワードにそれぞれの特性を活かし積極的に活動を推進してまいります。皆様方にもより多くのご参加をいただき、より一層活力のある地域づくりをめざしたく思いますので今後共にご指導とご協力をお願い申し上げます。

青少年・文化部会

長引く経済不振の中で、光明の見出せない社会情勢が、私たちが取り巻く生活環境(価値観や思考様式など)を大きく歪めつつあるのではないのでしょうか。

今や、大人も子ども達も気持ちに余裕(ルールを守ることや我慢することなど)が持てなくなっているのではないかと危惧されます。

青少年にとって一番不幸なことは模範となるべき大人たちが自分の周りを見つけられないことではないでしょうか。

私たち大人が、自分本位の行動に走らず、周囲の者の気持ちを汲み取り、青少年の目線で物事を見て感じて一緒に考える気持ちの余裕を持つことが、次代を担う青少年の育成に繋がっていくものと思います。

今後は、文化、スポーツ、娯楽等の活動交流を通じて支え合い、励まし合い、ともに楽しめる「場づくり」を模索していきたいと考えています。皆様のご指導とご協力を心よりお願いいたします。

みんなで盛りあげましょう 西谷ふるさと祭り

☆7月21日(土)15:00～
☆西谷小学校校庭

内容については有線放送、新聞折込
でお知らせします。お楽しみに!



福祉部会

今年度の活動計画の一部です。

◎宝塚市「健康づくり推進員」(西谷老人クラブ連合会、西谷婦人会連合会、第7地区民生児童委員協議会から各1名)と各地域の福祉部会とが協力して、住民の皆さんの「健康づくり」にも貢献していきます。

◎平成13年9月11日(火)午後1時30分～宝塚シニアコミュニティ駐車場(大原野)へ福祉用具移動展示車「すこやか兵庫フェニックス号」がやって来ます。介護、自立を手助けする福祉用具・機器の紹介と様々な情報を教えてください。誰もがいつかは関わる介護の参考にぜひお役立てください。又、楽しい「講演会」なども計画中です。ご協力のほどよろしくお願いたします。

人権啓発部会

私たちの部会は人権問題、同和問題を推進していく部門です。

世界人権宣言は基本的人権を守るため、主権在民、法の下での平等、所有権の不可侵等々、2000有余年の歴史があります。日本では戦後になって民主主義教育の下で基本的人権が叫ばれてきました。しかし今日、学校、家庭、社会等人の集まる所で人権を無視した悲しい事件の連続です。人権啓発部会は、人間が人間として生まれながらに持っている権利の尊さを知ってもらい、理解してもらうために次のとおり活動を計画しています。

◎地域自治会長等各団体役員と同和問題研修会(7月7日)

◎西谷小児童、西谷中学校生徒を対象として人権啓発の標語、ポスター、作文の募集(7月～8月)

◎「西谷ふるさと祭り」にて人権啓発のPR(7月21日)

◎西谷小学校区人権啓発市民集会の開催(11月17日)
人権、同和という言葉には馴染みがありますが、自主活動には馴染み難い問題です。しかし、私たち部会員は「あせらず着実に」をモットーに努力していきますので地域の皆様のご協力をお願い申し上げます。

自主防災部会

あの恐ろしかった阪神淡路大震災の教訓から、万一に備えて各自治会に自主防災会の組織作りが叫ばれ、昨年11月には西谷全自治会に自主防災組織が組織されました。そして、各自治会より5名の防災員を選出いただきました。そして、西谷地域住民の互助精神に基づく自主的な防災活動によって地震、風水害、建物及び林野火災等による被害の防止及び軽減を図るとともに住民の防災意識の高揚を図ることを目的として、12月3日には「西谷地域自主防災部会」が結成されました。事務局は西谷支所で行っていただきます。

今後の取り組みとして、防災組織の編成、任務の分担、連絡網の作成、防災知識の普及、情報の収集・伝達等で、災害が発生した時の救出救護、避難誘導、非常食及び飲料水の配給活動等に取り組むことになっていきます。あくまでも互助の精神とボランティア精神を持って、西谷住民の安心と安全の一助となりたく思っております。

各地区の自主防災会においても同様の目的及び計画の下に結成されていると思います。今後は各班ごとに検討会や消防職員の方のご指導をいただきながら、万一の時に機能できますように努力していきたく思っていますので、皆様の温かいご協力をお願い申し上げます。



